

我孫子北近隣センターだより

発行：我孫子北まちづくり協議会

我孫子北近隣センター 一周年記念フェスティバル

集うことから 始まるまちづくり！！

主催：我孫子北まちづくり協議会

◆「我孫子北近隣センター 一周年記念講演会」 全国に発信する「我孫子市がキャンパス」プロジェクト — 市民と学生とのかかわり合いを考える —

講師：中央学院大学学長 椎名市郎先生
日時：8月6日（土）10時30分～12時
場所：並木本館 ホール
入場無料 先着120名

◆「作って遊ぼう！！たのしい工作会」

日時：8月20日（土）
10時～12時
場所：つくし野館
内容：うちわ・ゴム鉄砲・折り紙など
対象：小学生（中学生の参加歓迎）
申し込み不要・参加費無料 30名程度



◆「市民有志による発表会」

日時：8月6日（土）13時～15時
8月7日（日）10時～15時
場所：並木本館 ホール

●出演者募集

内容：演奏・歌・コーラス・踊りなど 計18組
持ち時間：1グループ 15分
申込み方法：並木本館・つくし野館受付
（備え付けの用紙に記入して提出してください）
受付時間：9時～17時
申込み締切り：6月30日（木）
*申込み多数の場合7月9日14時から抽選
並木本館 第3会議室（必ず出席してください）
問合せ：並木本館 TEL：7157-4517
つくし野館 TEL：7157-4085
出演時間は当方にお任せ下さい。

◆「こども おたのしみ会」

日時：8月20日（土）
13時～15時
場所：つくし野館
内容：映画・人形劇・紙芝居など
申し込み不要・参加費無料
問合せ：つくし野館

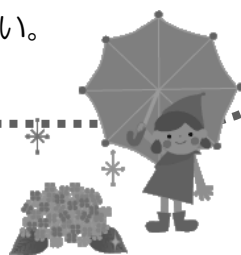


TEL：7157-4085

＊われらが施設じまん

～災害時の一時避難場所に～

3月11日の東日本大震災の時は、我孫子北近隣センター並木本館が一時避難所となりました。市とまち協が協力して多目的ホール内にマット・ダンボールを持ちこみ寝場所を作り、調理室で避難食を用意しました。11日の宿泊者は19名（帰宅困難者・独居老人・乳幼児を抱えご主人が帰宅できない家族・留学生等）15日まで避難者を受け入れました。



まち協 いざという時何が出来る？！体制づくりが今後の課題！！

★我孫子北まちづくり協議会平成23年度定期総会おわる★



平成23年度総会を4月29日、我孫子北近隣センター並木本館ホールにおいて、星野市長、関係部課長・職員、地元出身の市議会議員の方々をお招きし、北まち協委員（自治会推薦・個人参加）67名中54名（委任状9）の出席のもと開催しました。始めに東日本大震災の犠牲者の方々に對し黙祷の後、議事の審議が行われ全議案が承認されました。

3・11東日本大震災後の避難者、被災者の方へのまち協の対応のあり方や、高齢化地域の体制づくり、防災・防犯の地域連携づくり等をめぐり、ますます各自治会、町内会、市民活動団体などと北まち協の連携強化の必要性を痛感します。北まち協が地域の皆さんの交流と明るいまちづくりの情報発信基地となるよう、また近隣センター利用率向上と施設の充実を目指し、委員一同、管理運営に励んでいきたいと思ひます。地域の皆さまのご協力をお願い致します。

平成23年度我孫子北まちづくり協議会役員

会 長	神長哲郎			
副会長	藤木顕斎	小松弘道	荒井祓彦	濱田洋子
会 計	滝川政彦	藤田公俊		
監 事	丸木希望	赤坂君子		
	総務部会	事業部会	施設管理部会	広報部会
部 会 長	米山泰彦	重田幸子	藤江猛雄	小野広和
副部会長	山口久枝	茂手木 保	石黒敏夫	大師堂 寛
副部会長	平山 博	垣野内健夫	矢代 清	

◆我孫子北地区の住民です。応援よろしくお願ひいたします！



*総会にて神長会長挨拶

震災時の我孫子北近隣センター並木本館日誌

- 3月11日 14時47分 三陸沖 (M9.0) 福島沖 (M7.5) 茨城沖 (M7.7) の地震発生。直後から電話が通じにくい。正面玄関の内側自動ドアが損傷。近隣の人々が約30名緊急避難。近隣センターは市の管理下に入り、一時避難場所となる。市からの説明（管理人は日勤体制で出勤、並木本館は我孫子市の職員が2名体制で24時間管理人室にて避難者支援をする）
 - 3月12日～3月16日 避難所として使用
避難宿泊者人数 (11日：19名)
12日：13名、13日：8名、14日：6名、15日：2名
 - 3月14日
東京電力の計画停電の為、市の公共施設は暫く臨時閉館との連絡
 - 3月16日
支援課からの通達（3月中はセンター閉館）
管理人会議。利用予約取り消しの処理事務のため、3月17日は管理人2名体制。
 - 3月25日
支援課からの通達（4月14日までは会議のみ受け付け、新規予約は受け付けない事）
 - 3月29日
支援課からの通達（市民からの利用要望が殺到している為4月15日以降当面の間、9時～17時の条件で使用目的を問わず使用可能）
 - 4月18日
支援課からの通達（5月1日～6月末日、節電を条件に夜間使用解禁）
*注：支援課とは・・・我孫子市役所 市民活動支援課地域振興担当
我孫子北まちづくり協議会副会長 荒井祓彦の記録より
- ◆電力節約等のため7～9月は夜間の近隣センターは閉館になります。◆

市内まち協の震災時対応

◆震災被災地 ふさの風まちづくり協議会

東日本大震災の市内の被害は家屋の全壊138戸、大規模半壊3戸、半壊45戸（我孫子市調査）でしたが、その大部分が布佐・都地区でした。ご自身も被災された、ふさの風まちづくり協議会村田会長にお話を聞きました。

「ふさの風近隣センターは4月いっぱい避難所になりました。液状化などで被災された方も多く、度重なる余震のため、まち協としては各自治会長と現状についての意見交換をするのが精いっぱいでした。被災者支援は主に行政が行いました。しかし住民の要望などをとて支援復興していくためには、近隣センターを中心に地域の自治会、NPO、社会福祉協議会、商工会等が連携して住民自ら防災対策を考え、対策を講じることと、普段からのまちづくりが大切です。

まちの“復興対策を長期的に取り組む体制を整えるために”まち協としてボランティアコーディネイト、生活物資支援、義援金集め等の復興支援事業の仕組みを現在検討しています。

祭礼も自粛ムードになりがちですが、笑顔を取り戻しまちの活気を維持し続け、災害を忘れないためにも“布佐のまつり”は開催してほしいと願っています。」取材：小野

◆天王台北まちづくり協議会

3月11日大地震発生直後から夜間までに、天王台北近隣センターに避難された方は71名でした。ホールの天井の一部破損で、宿泊者は和室や2階会議室で過しました。市の管理下に置かれ、まち協は何も活動していません。今回の状況から、災害時のまち協と市行政、自治会、地区社協、地域住民の協力体制を、いかに再構築するかが緊急課題だと考えます。 天王台北まち協 加藤高一さん談 取材：濱田



震災時の地域の動き その1

～つくし野中央自治会災害対策本部の活動～

震災の後3月12日に、つくし野中央自治会では対策本部を設置し、マンション管理組合、民生委員、住民サークルの協力を得て活動を行いました。

高齢者世帯の安否確認、各戸の被害の状況を把握して室内の片付け手伝い、余震の恐怖緩和のための傾聴など、2～3人のチームを組んで20棟あるマンションを回りました。

対策本部であるお休み処の「いこい」では、支援を求める電話とともに、安否確認や片付け作業の結果が次々と報告され、地域のお店からは炊き出しのおにぎりが届きました。

断水についての情報等はいち早く防災無線でお知らせをし、入浴ができなくなった世帯のために、隣接する西部福祉センターのお風呂の一時解放を市役所と社会福祉協議会に要請し、翌日から利用できるようになりました。

つくし野中央自治会では、今年から我孫子ビレジ住民の見守り活動として、「私の安心カード」の記入と登録制度をスタートします。登録は任意になっていますが、震災後の登録締め切り時では住民の98パーセントが登録するという結果になり、防災への関心の高さに驚かされました。これからも様々な自治会活動の他、サークル活動やまつりなども機会をとらえ、さらに住民のきずなが強まればと思っています。つくし野中央自治会長 小松弘道さん談

取材：栗原

* * わがまち散策情報ひろば * *

◆並木小ふれあいサロン

日時：7月8日（金）10時～12時
 場所：並木本館 ホール 参加費：100円（茶菓代）
 内容：大人のためのお話し会ほか
 問合せ：福田 7182-2772



◆並木親子夏祭り

日時：7月16日（土）
 場所：並木1号公園他
 内容：子どもみこし、盆踊り他



◆つくし野夏祭

日時：7月30・31日（土・日）
 場所：つくし野中央公園他
 内容：30日：夕暮れコンサート、盆踊り、太鼓ショー他
 31日：神輿巡行、盆踊り他

◆手賀沼花火大会

日時：8月6日（土）19時～20時30分

◆介護保険の上手な利用法と健康体操

ずっと払い続けている介護保険いざという時どうしたらいい？
 日時：7月16日（土）13時30分～15時30分
 場所：並木本館ホール
 講師：渡部佳代子さん
 （我孫子市社会福祉協議会 介護支援専門員）
 内容：介護保険の利用方法
 （申請・ケアプラン・居宅サービス）
 介護予防と“ながら体操”
 参加費：無料 定員：70名
 申込み：並木本館



つくし野館のひな祭（3/2～6実施）
 ～地域の方々が持ち寄ったひな段飾り～

* * まちづくりネットコーナー Vol. 3 * *



【我孫子にいながら世界一周】

「世界の人形館」を家庭教育学級OB会「けやきの会」が訪問

並木小・根戸小 1年生の母親学級で知り合った仲間が集う「けやきの会」。会をつくり17年たった今でも年に3回は様々な企画を持ち寄り集まっています。今年の企画の1つが「世界の人形コレクション拝見」でした。

お邪魔したのが、商社を退職して世界のすべての国々を回り各国の人形などのコレクションを自宅で展示公開していただける高さんのプライベートミュージアムです。

我孫子駅近くのマンションの10階。展望のよい玄関先のお花と赤い提灯、おしゃべりオウムのお迎えを受け、館の中へ。収集の種類と量の多さに圧倒。世界の紙幣、コイン、絵画 何ととっても民俗人形 2000体以上には圧倒されます。

館長さんのお話も興味津津。それぞれ思い出があるんだろうなあと、思いながら各国のお話をお聞きしました。数時間で世界旅行！驚きと感動の楽しいひと時でした。

（文：一海晴代）



【世界の人形館】

開館して2年。博物館オーナーが40数年間に約230カ国・地域を巡り自ら収集した思い出深いものばかり。夢と寛ぎの無料博物館が皆様のご来訪をいつでも心より歓迎します。

開館日 予約に応じて随時（年末年始除く）

*お問合せ 住所：我孫子市我孫子2-3-1026
 TEL&FAX：04-7184-4745

Eメール：ko-yasu@maple.ocn.ne.jp

ホームページ：http://www.world-doll-wdm.com

*我孫子北地域の情報募集中！情報はFAXで並木本館へ！

・✽ 編集閑話 ✽・

我が近隣センターも避難所になり、このような事で役立つとは。我孫子も布佐の都地区を始めとして相当の被害をこうむったとのこと、他人事ではありません。

我家も屋根の棟が崩れ落ちました。今回は東日本大震災関連記事や、事業部主催のイベントが目白押しで、全部をお伝えするのに悲鳴をあげる状態でした。

☞H. D

発行者：我孫子北まちづくり協議会 広報部会

* 並木本館

〒270-1165 我孫子市並木5-4-6
 TEL：7157-4517 FAX：7157-4518

* つくし野館

〒270-1164 我孫子市つくし野3-22-1
 TEL：7157-4085 FAX：7157-4086

URL: <http://www.1a.biglobe.ne.jp/abikokita-kinrin/>